

号外

令和2年12月7日

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室

教室だより

〒952-1209

佐渡市千種丙178番地1

TEL:0259(63)4156(直)

4115(代)

FAX:0259(63)4117

E-mail:skotoba@sado.ed.jp

HP:<http://kanai-es.sado.ed.jp>

(教室だよりのバックナンバーも掲載中)

感謝のW受賞！博報賞&文部科学大臣賞



11月30日(月)

市長、表敬訪問

写真左より

中村哲裕 教諭

新発田靖 校長

渡辺竜五 市長

渡邊尚人 教育長

令和2年10月12日(月)に、第51回博報賞受賞者・団体が発表され、佐渡市立金井小学校 佐渡ことば・こころの教室が受賞いたしました。また合わせて、文部科学大臣賞も受賞いたしました。

博報賞とは、博報財団のホームページによると、「ことばの力を育むことで、子どもたちの成長に寄与したい」という願いから創設されました。優れた教育をしている団体や個人に贈られる賞です。

博報賞の受賞は、佐渡ことば・こころの教室の50年の歴史の中で、2度目となります。1度目は、「ことば・きこえの教室」時代の、1994(平成6)年、第25回時の受賞でした。

「海を渡らずに、ことばの指導を子どもたちに受けさせたい。」という保護者、教育関係者の願いから、当教室の前身である「佐渡・ことばの教室」が昭和45年に、開設されました。佐渡島内の全市町村による共同設置という形で金井小学校に拠点を置き、通級・巡回・訪問といった先駆的な指導形態を導入することで、全島小・中学生の指導・相談を行ってきました。またできる範囲で幼児への指導も行ってきました。

昭和48年には「難聴教室」(きこえの教室)が開設されました。

また平成18年には、「こころの教室」が開設されました。集団内での望ましい振る舞いを学べるよう、グループ活動「なかよしチャレンジ」が10年間続きました。看護学生や専門学生にボランティアを依頼し、保護者には活動の様子を参観してもらうようにもしました。

他にも、20年近く前から、年長児を対象にした「夏季言語検査」を行い、就学時におけるスムーズな移行ができるようにしています。

令和元年11月16日に挙行された開設50周年記念事業では、社会人となった卒業生約20名がアトラクションを担当し、300名近い参加者の前で堂々としたパフォーマンスを行いました。

これまで長い間、子どもや保護者、地域の方々に親しまれてきたことが今回の受賞につながりました。ありがとうございました。

受賞に際してのことば

新発田 靖 校長

佐渡ことば・こころの教室のこれまでの活動は、保護者の皆様をはじめ多くの皆様のご協力があったものです。また佐渡市教育委員会・新潟県教育委員会の推薦による受賞です。皆様に心より感謝申し上げ、このたびの受賞を皆様と共に喜ぶとともに、これからのますますの活動の充実を図っていきたく思います。引き続き、ご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

中村 哲裕 教室主任

今回の受賞は、通級の制度化以降の取組が評価されてのものです。「時代のニーズに応じた活動」「支援の場の拡充」といった、保護者の皆様、関係者の皆様と共に行ってきたことが評価され、大変うれしく思います。今回の受賞を励みに、更に今後の活動を充実させて参ります。



集合記念写真

新発田校長と令和2年担当者
ことば・こころの教室玄関にて



金井小通級「県優秀教職員組織」に選ばれる

10月22日(木)に、「令和2年度 新潟県優秀教職員」が発表されました。このたび、金井小学校通級指導教室が、「教職員組織」として選ばれ、賞状をいただきました。博報賞・文部科学大臣賞と同時に、新潟県からも表彰いただき、受賞続きのおめでたい年になりました。

これも、子どもや保護者の皆様、支えてくださったたくさんの方々のおかげです。ありがとうございました。

佐渡ことば・こころの教室と博報賞

佐渡ことば・こころの教室の関係では、これまで三つの博報賞を個人を含め受賞しています。以下、「博報賞」のホームページから引用します。

○1979年 第10回 計良 益夫(初代担当者)

言語障害特殊学級開設以来、多くの困難を克服しながら、地域の特性に即して、通級、訪問、巡回の指導方式を取り入れ、効果的な教育形態を工夫して、言語障害児の指導に多大な成果を挙げた。



計良益夫先生

○1988年 第19回 中川 政八(元担当者)

多年、島内の言語障害児の指導に従事し、多大の成果をあげた。また、この間、継続的に数多くの研究を発表して、効果的な言語指導法の工夫に努力してきた。これらの実践的活動は地域におけるこの分野の教育に寄与している。



中川政八先生

○1994年 第25回 金井町立金井小学校「ことば・難聴教室」

長年にわたり島内唯一の「ことば・難聴教室」として、言語や聴力に問題のある子どもの指導に尽くして来た。また「教室だより」を定期的に刊行し、併設する精神薄弱および情緒障害学級と一体となって、保護者や関係機関と連繋する地域ネットワークの確立に貢献した。



児玉勝巳先生
(当時の主任)

その他の受賞

○1979年 読売教育賞賞外優秀賞

離島という地域性と財政事情などから、島内10か市町村が一体となった運営形態をとること、教室の在籍児に対する指導のほか、通級指導、巡回指導、訪問指導によって他校の児童・生徒の相談や指導にも応じた指導を行ってきた。